

高梁学園・国際貢献大 連携協力協定を締結

吉備国際大学などを経
営する高梁学園(高梁市)
と、公設国際貢献大
学校
(新見市)は、両校の教
員が相互に出張講義した
り、国際貢献大
学校が高
梁学園の学生を
実習生と
して受け入れたりする連



携協力協定を締結した。
高梁学園の加計美也子
理事長は「今まで以上に

也子理事長(左から2人目)、国際貢献大の野秀利理事長(同3人目)ら一岡山市内で

世界に貢献できる人材の輩出に力を入れたい」と話し、国際貢献大の野秀利理事長は「大学の実践的プログラムの提供など、協力し合って国際貢献できる即戦力を育みたい」としている。

両校は、イラクの子どもらに支援物資を送る活動などで協力してきた。

協定締結で一層の連携を進め、県の国際貢献促進に寄与したいとしている。

海外の国際協力

助成の学生募る

短大・大学・大学院対象

県は、海外での国際協力、国際貢献活動のために県の助成を希望する学生を募集している。03年から始めた「大学生国際貢献インターンシップ」事業で、海外体験の経費のうち半額以内(限度額20万円)を助成する。

募集するのは、県内の短大、大学、大学院に在籍中で、海外での活動時に20歳以上の学生7人。国際協力、国際貢献について研究や活動の経験があるか、今後予定してあり、5月28日と6月24、25

日の事前研修、10月下旬の報告会に参加できることが条件。

5月15日(必着)までに、所定の申込書に記入し、小論文(1200字以内)などを〒700・8570 岡山市内山下2の4の6 県国際課へ、持参か郵送で提出する。書類審査のうえ、同24日に同市奉還町2丁目、岡山国際交流センターで面接がある。問い合わせは同課(086・226・7284)へ。